

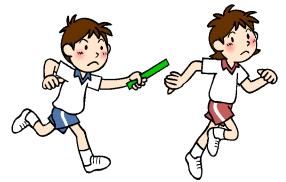
# 東方青龍

とうほうせいりゅう(Green Dragon)

伊勢崎市立あずま中学校

学校通信 NO.111

平成28年10月17日(月)



## 雨にも負けず白熱の戦い 体育祭!

夏の暑さが残る9月28日に体育祭を実施しました。午後から雨が降り出してしまいましたが、生徒たちは仲間からの声援を受けて一生懸命に競技していました。昨年に続いて新記録もたくさん誕生しました。2年女子100mでは、松本萌さんが最も古かった昭和55年の校内記録を更新しました。また、3年女子800mでは、高木優芽子さんが昭和61年の校内記録を塗り替えています。朝早くから来校して温かく応援してくださった来賓、保護者、地域の皆様方に感謝申し上げます。

### 各学年の総合成績

|           | 優勝               | 準優勝                 | 第3位                 |
|-----------|------------------|---------------------|---------------------|
| <b>1年</b> | <b>1年4組</b> 339点 | <b>1年6組</b> 307点    | <b>1年2組・3組</b> 279点 |
| <b>2年</b> | <b>2年1組</b> 314点 | <b>2年5組</b> 303点    | <b>2年6組</b> 291点    |
| <b>3年</b> | <b>3年1組</b> 350点 | <b>3年3組・8組</b> 340点 |                     |

※1年は3位が同点、3年は準優勝が同点のために2クラスでした。



### ◆新記録が7つ、タイ記録が1つ誕生

|          |       |        |      |
|----------|-------|--------|------|
| 1年女子800m | 津布子せな | 2分40秒4 | 新記録  |
| 1年学級リレー  | 4組    | 3分05秒0 | 新記録  |
| 1年学級リレー  | 6組    | 3分05秒7 | タイ記録 |
| 2年女子100m | 松本萌   | 13秒9   | 新記録  |
| 2年男子200m | 今井涼介  | 26秒0   | 新記録  |
| 2年学級リレー  | 5組    | 2分56秒9 | 新記録  |
| 2年学級リレー  | 3組    | 2分59秒0 | 新記録  |
| 3年女子800m | 高木優芽子 | 2分37秒5 | 新記録  |



# 平成28年度 全国学力・学習状況調査の結果について

今年の4月に、中学校3年生を対象として全国学力・学習状況調査が実施されました。その結果が届きましたので、本校の傾向と課題、今後の学力向上に向けた取組等をお知らせします。

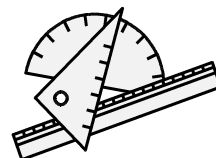
なお、この調査は生徒の学力や学習状況を把握・分析することにより、教育の結果を検証し改善を図る目的で実施されています。今年度は「国語」「数学」の二教科で、「知識」に関する調査問題Aと「活用」に関する調査問題Bに分かれています。さらに、生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査も含まれています。

## (1) 国語・数学に関して

- 国語Aは「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」のどの領域も全国平均とほぼ変わらない正答率でした。
- 国語Bは全国平均とほぼ変わらない正答率でした。全国と比較して優れた設問として「本や文章などから必要な情報を読み取り根拠を明確にして自分の考えを書く」がありました。
- 数学Aは全国平均とほぼ変わらない正答率でした。全国と比較して優れた設問として、「不等式の意味を読み取る」や「方程式を解く」、「対称移動した図形をかく」がありました。
- 数学Bは「数と式」「図形」「関数」「資料の活用」のどの領域も全国平均とほぼ変わらない正答率でした。

## (2) 生活習慣や学習環境等に関する調査 ※全国平均との比較

- 将来の夢や目標を持っている生徒が多い傾向がありました。
- 学校に行くのは楽しいと思う生徒が多い傾向がありました。
- 家で学校の宿題をする生徒が多い傾向がありました。
- 図書館や地域の図書館に週に1回以上行くと答えた生徒が多い傾向がありました。
- 授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと答えた生徒が多い傾向がありました。
- 授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと答えた生徒が多い傾向がありました。
- 授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと答えた生徒が多い傾向がありました。
- 家庭で2時間以上学習する生徒の割合は全国より若干少ない傾向がありました。
- 復習をする生徒の割合が低い傾向がありました。
- 友達の前で自分の考えや意見を発表することが得意と答えた生徒は若干少ない傾向がありました。
- 新聞を読む生徒が若干少ない傾向がありました。



## (3) 本調査結果から考えられる本校の課題

- 「知識」そのものと、身につけた知識や技能等を実生活の様々な場面に活用する力の双方をさらに伸ばすこと。
- 家庭学習習慣の改善をさらに推し進めること。
- 生徒の間で話し合ったり自分の意見を発表したりする力をさらに伸ばすこと。

## (4) 課題解決のための方策（学力向上に向けた今後の取組）

- 各教科等において、学び合いや「めあてを明確にし、充実したまとめ・振り返りのある授業改善」を通して、思考力・判断力・表現力を身につけた生徒の育成を今後も行っていきます。
- 毎日行っているパワーアップタイムで、読書と市プリ等を活用した繰り返し学習を計画的に行い、充実させていきます。また、毎学期の学習コンテストで基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得した生徒を育成します。さらに、放課後補習や習熟度別学習、夏休み勉強塾を今まで以上に充実させます。
- 今後も各教科で計画的に宿題（月：国語、火：社会、水：理科、木：英語、金：数学）を課します。また、あずまライブにある学習の手引きを活用することにより、望ましい学習習慣を育成していきます。
- 各教科等の授業を含めた学校生活の様々な場面で、生徒の間で話し合う活動や他の生徒の前で自分の考えや意見を発表する活動を積極的に行って、話し合いや発表の技術や意欲を高めます。